

株式会社竹内家具店

SDGsの取組

取組・活動内容	<p>株式会社竹内家具店では、天然木材の有効利用と自然のぬくもりを感じる家具づくりの実践と、次世代でも使える修復可能な家具づくりを目指します。100年以上の木材は100年使える家具にする事で限られた資源を有効活用します。また、塗装は自然オイルで環境に配慮し、より再生可能な商品づくりを推進します。端材は10円コーナーでお分けしたり地元小・中学校の木工教室の教材として提供したり職場見学を受け入れたりしています。</p> <p>そして、伝統的な手作りの技術を伝承しつつ、最新の機械との連動で、より良い次世代労働の在り方を進めて行きます。怪我や事故の無い機械化と手仕事の組み合わせで高品質製品の製造を促進します。</p> <p>木材のおがくずは肥料の材料として使用していただき、冬季には端材を暖炉の蒔として活用しています。環境や持続可能な天然木材利用に努力をしております。</p>			
		目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済	12	合板やプリント貼り、化学塗装家具から天然塗料による人にやさしく長く使える無垢材仕様の木製家具の製造販売	当社販売商品の天然塗料家具の割合を5年間で90%以上にする
	社会	17	自社の特色を生かし地元ブランドとして地域の活性化に努める	オリジナルブランド商品を手作りで製作。コラボ商品を含め差別化商品を全体の3割以上を4年以内に達成する
環境	15	木材の端材を他業種や再利用の研究・どんぐりの苗植樹の協力	木くずは肥料材とし、端材は有効活用に小物家具、木のおもちゃ、コースターなど毎年アイテムを1つ以上増やす	